令和７年度　江戸川区立篠崎第三小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	「かがやけ篠三っ子」 かんがえる子【重点目標】　がんばる子　やさしい子　けんこうな子			目指す学校像	子供たちが、毎日生き生きと輝く学校 教職員が、働く喜びを感じられる学校 保護者・地域が、信頼を寄せる学校
前年度までの本校の現状	成果	確かな学力の定着に向け、「確かな学力向上推進プラン」に基づいた授業を行い、補習等個に応じた指導を継続してきたことで、学力向上に向けての基礎作りができた。また、生活面では、豊かな心づくりの取組を行い、学校全体として、落ち着いた学校生活を送ることができた。		課題	学力調査の結果は、都や全国の平均と比べると低い状況であった。また、生活指導面では個別の支援が必要な児童について組織的に対応していくことが必要である。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」 自己（学校）評価(A～D)		「中間」 学校関係者評価(A～D)		「年度末」 自己（学校）評価（A～D）		「年度末」 学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	・「誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン」に基づいた指導の実践	①毎学期2回の東京ベーシックドリル診断テスト（４・５年生は江戸川区学力定着度調査）実施・分析・強化 ②家庭学習に取り組む習慣の確立	①東京ベーシックドリル診断テスト、江戸川区学力定着度調査７割達成者７０％以上（令和８年度までに）。 ②各学期２週間											
	・教員の授業力向上	①教員の授業力向上を図る研究・研修の実施	①校内研究授業　年間4回 ①ICT研修　年間3回											
	・読書科の更なる充実	①読書を通じた探究的な学習の実施・充実 ②６月学校公開での全学級読書科公開 ③朝読書の時間を取り入れ、読書に親しむ児童を育成	①週に２時間程度１人１台端末や図書館の蔵書を併用した主体的で探求的な学習活動の実施。 ②年１回 ③週２日											
体力の向上	・運動意欲の向上に向けた取組の実施・充実	①体育学習の充実 ②体力の向上 ③教員の研修の充実	①体育学習発表会の充実 ②江戸川っ子なわ跳びチャレンジ学期１回 ②校庭遊びの奨励 ③体育実技研修　年４回											
	・より良い学習・生活習慣の育成	①生活リズムカードの実践と分析を通して、家庭と連携しながら、児童が自分で良い生活習慣を選び、行動する力を養う。	①学期に１回実施											
共生社会の実現に向けた教育の推進	・特別支援学級との日常的な交流	①通常学級とはこべ学級の交流授業 ②行事での連携（学年とはこべ学級で合同）	①週１回～週２回程度の交流授業。 ②交流給食、体育学習発表会、生活科・社会科見学、宿泊行事											
	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の充実	①巡回指導や特別支援教室専門員を活用して、効果的な指導・場面について情報共有。 ②特別支援教育研修の実施	①週に１度 ②学期１回											
	・エンカレッジルームの活用促進	①エンカレッジルームの保護者への理解啓発	①保護者会などの機会を通じ、エンカレッジルームを周知。 ①HPに掲載。											
不登校・いじめ対応の充実	・不登校対策の実施・充実	①生活指導夕会における情報の共有 ②生活指導全体会における情報の共有	①週に１度開催。 ②学期に１度開催。											
	・いじめ・不登校の未然防止・早期対応に 向けた取組の充実	①L-Gate「毎日の記録」の活用 ②いじめ対策委員会・不登校対策委員会の開催し、SCや巡回心理士、SSWも交えて対応策を検討する。	①毎週、変容をみとり、気になる児童へ声を掛ける。 ②月１度											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	・自校（園）の取組の積極的な発信	①学校公開の実施、学校説明会の実施 ②HPの更新	①学期１回 ②HP更新目標 校長日記→毎日 学年のページ →２週間に１度											
	・教育活動の改善・充実に向けた学校関係者評価の実施	①学校評議員会を開催し、広く学校経営に対する意見・助言を求める。 ②行事後に保護者アンケートを行い、意見・感想を求める。 ③教員・保護者からの学校評価を行い、改善に努める。	①学期１回 ②行事ごと ③年１回											
	・地域と連携した学習活動・体験活動の充実	①篠田堀親水緑道や江戸川の自然、生き物、歴史、環境を題材にした学習活動を行い、学習したこと、そこからうまれた疑問や分かったことをまとめ、学級や学年、異学年児童に向けて発表する活動を実施	①年１回以上の実施											
特色ある教育の展開	・「学校における働き方改革プラン」に基づく取組の実施	・会議の精選。 ・時間に対する意識の向上 ・ICTの活用 ・教員以外の人材活用と連携	・授業準備の時間を確保。 ・定時退勤の奨励。 ・月残業８０時間の教員ゼロ。											
	・異学年集団での活動の充実	①篠三まつり ②ハッピーフレンズ ③クラブ活動 ④委員会活動 ⑤登校班会議での顔合わせと登校班での登校	①９月実施 ②年間7回実施 ③年間10回実施 ④年間10回実施 ⑤4月,10月,3月実施。											